

ルス対策」「病院再編計画と重点支援区域選定」「機構改革」「周防大島町の防災対策」「住宅環境改善支援事業補助金の利用状況」「町内の保育所完全無償化による効果と情報発信」「非常時の備蓄品」「住宅リフォーム助成制度の実施(再開)を求める」「町立小・中学校の教職員の変形労働時間制の導入の是非」「町立小・中学校の教員の増員を求める」「病院事業」「長期断水を踏まえた供給可能水源の位置情報整備」「防災関係施設の実態と点検整備」「自主防災組織

との密接な連携・実効性のある組織としてその啓発活動及び町の災害時におけるBCP(業務継続計画)について、多くの議論が交わされました。

最終日の24日には、各常任委員長から付託案件の審査報告があり、新年度予算、条例の一部改正、総合事務組合及び指定管理者の指定について討論・採決。また、繰越に関する追加補正予算についても審議が行われ、本定例会に上程されたすべての議案は原案のとおり可決、人事案件も適任・同意のうえ閉会となりました。

令和2年度 主要事業 (新規・拡充)

「幸せに暮らせる町づくり」の

実現に向けて

【安心して子供を生み育てられる町】

◆GIGAスクール構想整備事業 1億2,676.5万円

コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を

活用するために必要な環境を整え、これらを適切に活用した学習活動の充実を図ることを目的として小中学校にネットワーク及びタブレット等の整備を行う。

◆保育所完全無償化事業

3,860万円

町内に住所を有し、かつ町内の保育所を利用する世帯の幼児に対し、保育料の無償化を行い、副食費を保育所に支給することで、保育の完全無償化を行う。

◆子育て施設等利用給付事業

237.6万円

3歳以上児及び住民税非課税世帯の3歳未満児に対し、保育の必要性の認定を受け認可外保育施設や一時預かり事業等を利用する場合に、利用料の限度額までの無償化を行う。

◆国際交流支援事業

402.1万円

国際交流支援員を配置し、児童生徒や町民との国際交流活動を通して、地域連携教育を深め、外国における文化や言語等への興味・関心の向上を図る。

◆スクールバス整備事業

1,568.9万円

中学校統合により必要となるスクールバス2台を購入する。

◆語学留学支援事業(拡充)

506.1万円

周防大島町では、保育園・小学校において英語教育に力を入れており、さらに英語に興味を持ってもらうため、山口大学と連携し、高校生のハワイ・カウアイ島への留学支援を行う。

【働く意欲の湧き出る町】

◆周防大島地域活性化事業

5,114.2万円

町内の商工業の活性化を図るために地域振興券(町民一人3千円のクーポン券)を配布する。

【自然と環境にやさしい町】

◆上下水道料金窓口業務等包括業務 3,214.2万円

上下水道事業の運営の効率化・管理の集約化を目的として、料金請求・収納、メーター検針業務等の窓口業務全般の包括委託を行う。